

新型コロナワクチン対応 IoT 温度監視システム出荷開始のお知らせ

～接種施設でのワクチン温度管理の人手を軽減、異常時を即時に発見～

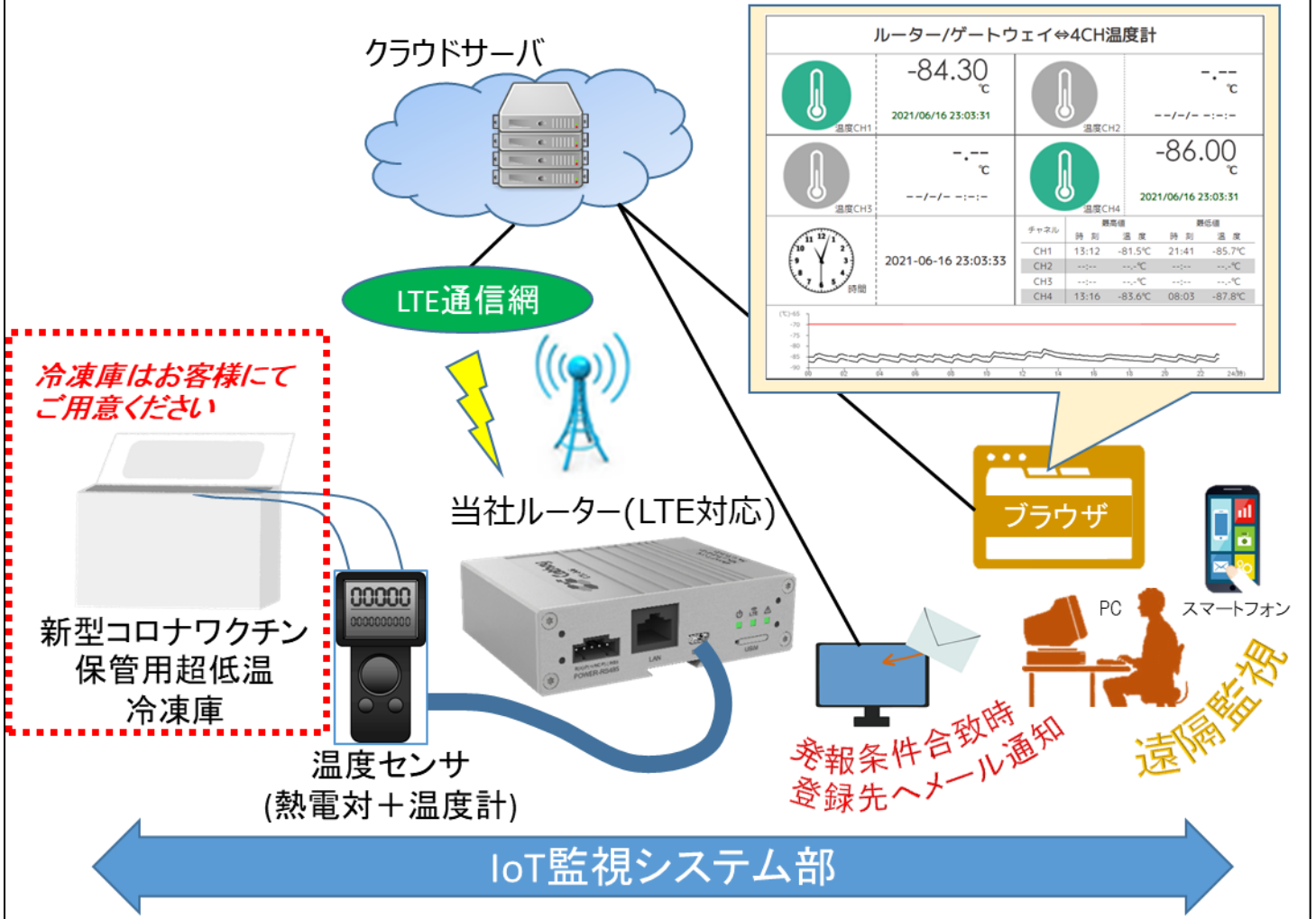
キャセイ・トライテック株式会社（代表取締役社長 中原 隆志）は、新型コロナワクチン保管用冷凍庫内の温度を監視できる「[IoT 温度監視システム／CTS-001](#)」のサンプル出荷中でしたが、このたび正式出荷を開始しましたので、お知らせいたします。

本システムにより新型コロナワクチンの温度管理の不備を早期発見してワクチンの廃棄処分を無くすとともに、管理者の方の心理的負担を軽減し、皆様の安心・安全に貢献したい所存です。

当社は、新型コロナワクチン保管状況をいつでも安心・安全に確認できるよう、ディープフリーザー（-75℃ または -20℃の冷凍庫）向け「[IoT 温度監視システム／CTS-001](#)」の出荷を開始しました。本システムは、温度センサの測定値を、当社セルラールーターを介して遠隔地からクラウド経由で監視できる IoT システムソリューションです。ユーザーは、PC やスマートフォンを使って、温度センサの測定値をいつでもどこからでも Web ブラウザで確認できます。更に、ユーザー定義の発報条件と通知先メールアドレスをシステムに設定することで、例えば温度センサ出力値が発報温度条件値を上回った時点で、IoT 温度監視システムは設定条件が発生したことをユーザーへ通知します。この機能により、ユーザーは温度センサ設置点からの距離に関係なく、適切なタイミングで温度異常を把握できます。その他、12 時間おきの温度変化統計レポート機能を装備しています。

当社は、今回開発したワクチン保管用冷凍庫向け IoT 温度監視システムを、新型コロナウイルスのワクチン保管温度監視ソリューションとして提案するとともに、本 IoT 温度監視システムをベースに今後は他のセンサを組み合わせた新しいソリューションを様々な企業様と連携し、社会課題解決に向けた付加価値を積極的にご提供していく所存です。

IoT温度監視システム／CTS-001 構成図



* 記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

本件についてのお問い合わせは弊社営業本部まで御連絡ください。